

RACING SPECIALITY Arai News SEPTEMBER 2013 VOL.304



頭を守る確かなヘルメットに、
優れた衝撃吸収性能は絶対の要件です。

事実、アライの長い歴史はこれを高めてきた努力の軌跡
でもあります。この努力、これからも続ける所存です。

一方、バイクに乗るライダーは、規格による試験の衝突時
より速い速度で走るのも事実です。運動エネルギーは
速度の二乗に比例して大きくなるから、レース場のみならず
公道でも、ヘルメットを被るライダーの頭はとてつもなく
大きなエネルギーを抱えているのです。それをまとも
に受けたら、どんなヘルメットだって能力の限界を超えて
しまいます。

でも、大きなエネルギーの対処にも逃げ道はあり
ます。障害物に当たったとき、その表面を
滑って『かわす』ことができれば衝
撃のエネルギーは分散し、
ヘルメットが吸収しな
ければならない分
は劇的に小さく
になります。

現実の場面では、“衝撃をかわす性能”も
“衝撃を吸収する性能”に並ぶ大切な要素です。

万一の際、まっ先に働く“衝撃をかわす性能”には“丸く、
滑らかで、強い帽体”がより有効であること、アライは長い
歴史の中で学びました。公の規格がどうあれ、自らもバイク
乗りで自分自身の安全も考えるアライは、この事実を決して
忘れません。

——衝撃は、できる限り『かわす』。

そして、かわしきれなかった分は『吸収』する。

ヘルメットが頭を守る上での基本はこれ、とアライは考えます。
だから、アライのすべてのモデルは“衝撃をかわす性能”を
考え、規格による頭部保護の範囲において、丸い滑らかな75R以上の球面の
連続したフォルム※、そして強固
なシェルを固守します。

『R75』、アライが提唱
する大切な安全へ
のこだわりです。

※ 曲率半径75mm以上
の連続した凸曲面

